

高機能消防指令システム更新整備工事 プロポーザル評価基準

評価テーマ			配点
1 企業に関する要件			
(1)	システムの考え方、取り組みについて	提案者の会社概要、本工事に対する基本的な考え方・実施方針等を示すこと。	20
(2)	経営事項審査評点・企業資格	経営規模等評価結果通知書の総合評定値及び情報セキュリティに関する認定を示すこと。	10
(3)	同種、類似工事実績	高機能消防指令システムの導入実績を示すこと。	10
(4)	本工事の施工体制	本工事の施工体制について示すこと。	10
(5)	本工事の施工計画（工程表）	本工事の施工計画を示すこと。	50
2 システム移行に係る要件			
(1)	既設データの移行	新システムへの既設データの移行について示すこと。	40
(2)	A VMの切替方法	A VMの切替時及び切替方法について示すこと。	40
(3)	新庁舎への円滑な移行	新庁舎移転における円滑なシステム移行方法について示すこと。	40
3 システムに係る要件			
(1)	発注仕様書記載機能の実現方法	発注仕様書記載機能の実現方法を示すこと。	50
(2)	システム運用	大規模災害発生時の課題を解決するための工夫を示すこと。	50
(3)	デジタル無線との接続	既設デジタル無線との接続方法を示すこと。	50
(4)	防災行政無線との接続	既設防災行政無線との接続方法を示すこと。	50
4 経済性に係る要件			
(1)	システム構築について	システム更新後の維持経費を考えたシステム構築について提案すること。	40
(2)	中間更新について	システム構築後の中間更新（部分更新）の考え方について提案すること。	40
5 運用・保守に係る要件			
(1)	保守体制	システム納入後の保守体制、初期対応計画等について提案すること。	10
(2)	保守内容	システム納入後の保守点検内容について提案すること。	10
6 教育			
(1)	運用教育	新システム移行時の教育計画について提案すること。	20
7 その他提案			
(1)	自由提案	全体的なシステム運用、119番通報への通信指令員の負担軽減、通信指令業務の効率化について、3つまで提案すること。	30
8 工事費及び維持管理費用			
(1)	工事費	見積書による。	40
(2)	維持管理費用	見積書による。	40
合計			650